

参加締切迫る！

平成18年版厚生労働白書が示す『将来の社会の姿』

## 緊急討論

# 「支え合いの循環」とは何かを考える

—— 自分らしいその人らしい地域生活支援全国推進セミナーⅥ ——

平成18年版厚生労働白書では、「地域社会への参加」と「働き方の見直し」による新しい「支え合いの循環」を、将来の社会の一つの姿として示しています。先駆的な実践を紹介し、こうした「住民の知恵」と介護保険法や自立支援法との協働で築く、これからの方向を探ります。

主催：自分らしいその人らしい地域生活支援ネットワーク  
共同企画：社会福祉法人 山形県社会福祉協議会  
特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター

■日 時：2006年11月11日（土）～12日（日）

■会 場：山形ビッグウイング（山形市）■参加費：10,000円（当日資料代含む）

1日目 11月11日（土）10:30～18:30

オープニングセッション

「鼎談 山形発！認知症ケア・地域生活支援  
から生まれた小規模多機能ケア」

◆鼎談者

阿部 昭 典 あべさん家 代表（山形県）  
白田 育子 はとぼっぼ倶楽部 副理事長（山形県）  
池田 昌弘 全国コミュニティライフサポートセンター

基調講演 「東北の暮らしと地域コミュニティ」

◆星 寛 治 農民詩人（山形県）

山形からの報告 「山形の暮らしと助け合いの営みに学ぶ、住民の知恵」

◆高橋 佳子 山形県社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉係長

先進地報告 「したたかに生きしなやかに暮らす、究極の介護予防の実践」

◆星 場 真 人 上勝町 参事（徳島県）

基調ディスカッション

「温故知新！『住民の知恵』に学び『サービス』のあり方を考える」

◆パネラー

神尾 智恵 わたげの会 代表（山形県）  
星 寛 治 農民詩人（山形県）  
渡部 剛 士 山形県社会福祉協議会 監事  
星 場 真 人 上勝町 参事（徳島県）

★コーディネーター

渋谷 篤 男 全国社会福祉協議会 地域福祉部長

ディスカッション1

「地域コミュニティを元気にする施設（拠点）の実践」

◆パネラー

齋藤 緑 NPO法人あらた 理事長（山形県）  
横山 雄 治 とかみ共生苑デイサービスセンター 所長（山形県）  
小林 彰 かりがね学園 園長（長野県）

★コーディネーター

松田 昭 裕 山形県社会福祉協議会 事務局長

2日目 11月12日（日）9:30～15:40

ディスカッション2

「助け合いによる地域コミュニティ再構築の実践」

◆パネラー

鈴木 博 則 オカザキスーパー 副店長（宮城県）  
加藤 由紀子 ふれあい天童 代表（山形県）  
羽角 健 二 鈴木組 福祉住環境コーディネーター（山形県）  
吉田 一 平 愛知たいようの杜 理事長（愛知県）  
梶田 ひと美 駒ヶ根市社会福祉協議会（長野県）

☆サポーター

池田 昌弘 全国コミュニティライフサポートセンター 理事長

☆コーディネーター

高橋 誠 一 東北福祉大学社会福祉学部 教授

まとめのセッション「緊急討論／支え合いの循環とは何かを考える」

「地域コミュニティ／日常生活圏域における『住民の知恵』と『サービス』とのコラボレーションを考える」

◆パネラー

渡部 剛 士 山形県社会福祉協議会 監事  
渋谷 篤 男 全国社会福祉協議会 地域福祉部長  
高橋 誠 一 東北福祉大学社会福祉学部 教授  
荒川 英雄 厚生労働省老健局総務課介護保険指導室 室長補佐

★コーディネーター

藤井 博 志 神戸学院大学リハビリテーション学部 助教授

※ 講師は一部変更になる場合がございます。

【お問い合わせ先】

自分らしいその人らしい地域生活支援ネットワーク  
事務局：全国コミュニティライフサポートセンター（CLC 東日本）  
〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 5-3-18-207  
TEL：022-719-9240 FAX：022-719-9251  
E-mail：clc@clc-japan.com

開催要綱はこちらから → <http://www.clc-japan.com/>

「自分らしいその人らしい地域生活支援全国推進セミナーⅥ」開催要綱請求書

FAX：022-719-9251

氏名		勤務先	
住所	〒		
TEL		FAX	

小規模多機能ホームや  
ユニットケア、メルマガ  
登録、セミナー案内など  
情報満載の携帯版 CLC  
ホームページは右バー  
コードからアクセス！

